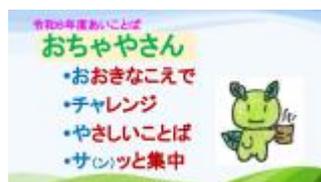


みどりの風



令和7年3月12日発行 No.19
校長 池田 誉

成長した姿を見ていただきました

2月28日(金)に今年度最後の参観日がありました。どの学級でも工夫を凝らして、この1年間の学習の成果や、児童の成長した様子を見ていただきました。

1・2年は、一人一人が1年間でがんばったことの紹介、なわとび、合奏、歌、ダンスなど、どれも練習の成果を発揮して上手にできるようになったところを見ていただきました。子どもたちからのプレゼントに、保護者の方が感激されていました。

3・4年生は、自主学习・図工・書写作品の紹介、なわとび、リコーダーを発表し、どれもしっかり取り組んだ成果が表れていました。パソコンのキーボード入力の速さを競うタイピングでの親子対決は、見応えがありました。

5・6年生は、児童ががんばって作った生チョコをいただきながら、和やかなひとときを過ごしました。家の人への手紙には、一人一人の感謝の気持ちがよく表れていました。

児童も、保護者の方にこの1年間でがんばった姿を見ていただき、とてもうれしそうでした。保護者の皆様も、お子さんの成長を改めて感じられたのではないのでしょうか。お忙しい中ご参観くださりありがとうございました。



他校の友達と一緒に～高学年交流会

3月3日(月)、5・6年生が勝山小・月田小・美甘小との交流学习を行いました。

当日朝は富原駅に集合し、中学生になったら利用する姫新線に乗って勝山に向かいました。勝山駅に到着すると、勝山中学校までの通学路を歩いて確認しました。中学校では、いろいろな教室や授業の様子を見学させていただきました。

その後、勝山小学校に移動し、6年生は交流会、5年生は「勝山のおひな祭り」見学を行いました。そして、勝山小学校で一緒に給食を食べ、姫新線に乗って富原に戻りました。

今年度は、各学年で他校との交流学习を行い、早い段階から他校の児童と交流する機会が増えました。どの学校の児童にとっても、よい経験となっています。それぞれの特色を生かしながら、お互いを尊重し、共に伸びる勝山中学校区の児童・生徒の育成を目指して、来年度以降も交流に力を入れていきたいと思えます。



新1年生体験入学

3月4日(火)に、4月に入学する保育園児2名が来校し、小学校の生活を体験しました。1・2年生は、2人に喜んでもらえるようにいっしょけんめい準備に取り組みました。1年間の学校生活を紙芝居で紹介したあとは、長なわ遊びや楽器演奏を体験してもらいました。また、プレゼントとして1・2年生が作った紙コップロケットで、一緒に楽しく遊びました。

2人に優しく声をかけていた1・2年生の姿からは、先輩としての頼もしさを感じられました。小学校で一緒に勉強できる日が楽しみです！



6年生を送る会

3月7日(金)に「6年生を送る会」が行われました。今年1年間、富原小学校のリーダーとしてがんばった6年生に感謝の気持ちを伝えようと、1～5年生がアイデアを出して準備を進めました。

1・2年生が6年生と手をつないでの入場から、6年生のことを答えるクイズウォークラリー、プレゼント、くす玉割りなど、1年生から5年生がいろいろな役割を分担して準備をがんばったおかげで、心温まる楽しい会になりました。6年生にとっては、小学校生活のよい思い出の一つになり、1～5年生にとっては、会を成功させたことが大きな自信となったことでしょう。4月からの新学年での活躍が楽しみです。

